

各社会福祉施設・機関の長 殿

青森県立保健大学  
地域連携・国際センター長  
( 公 印 省 略 )

第 10 回セーフティネットフォーラム  
「精神疾患を伴う多問題困難ケースへのアプローチ」について

このことについて、下記により開催しますので、受講対象者の出席について御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 目 的 精神疾患を伴う多問題困難事例へのアプローチ方法を学び、問題解決に向けた援助方法について検討する。
- 2 受講対象者 自治体職員、社会福祉関係職員 100 名 (定員)
- 3 研修会場 青森市大字浜館字間瀬 58-1 青森県立保健大学 教育研究 A 棟 1 階 中講義室 (A112)
- 4 日 時 平成 29 年 2 月 14 日 (火) 13:00~16:00
- 5 プログラム

時 間	プ ロ グ ラ ム
12:00~	受付
13:00~13:10 (10分)	オリエンテーション、開会 司会：工藤 英明 (青森県立保健大学 社会福祉学科 講師) 挨拶：出雲 祐二 (青森県立保健大学 地域連携・国際センター長)
13:10~13:40 (30分)	事例説明 「精神疾患を伴う多問題困難ケースについて」、手順の説明 ひかり介護・相談支援事業所／八戸地域虐待等困難事例ネットワーク研究会 代表 安田 真 氏
13:40~14:30 (50分)	事例検討開始
14:30~15:10 (40分)	発表内容の整理と検討
15:10~15:50 (40分)	各グループ発表
15:50~16:00 (10分)	総括
16:00	閉会

## 6 受講申し込み方法

「平成 28 年度社会福祉研修概要」巻末にある受講申込書（共通様式）により、**2月2日（木）**までに下記に FAX 送信または郵送してください。（お申し込みにあたり、送付状は不要です。）

受講申込書は、社会福祉研修概要の末頁のものをコピーしてお使いください。また、大学のホームページからもダウンロード可能ですので、そちらも御利用ください。

◆大学ホームページ <http://www.auhw.ac.jp/>（地域連携・国際センター⇒社会福祉研修）

◆FAX送付先 公立大学法人青森県立保健大学 地域連携推進課 **FAX 017-765-2021**

※定員を上回る申し込みがあった場合には、人数調整させていただくことがありますので御了承ください。なお、本研修は特に受講決定通知はいたしませんので、大学からの連絡がない限り受講可能とさせていただきます。

## 7 受講料

受講料は、一人当たり 1,000 円徴収いたします（県職員は除く）。

受講料は、当日受付にて現金でお支払いください。なお、釣銭が出ないよう御協力をお願い申し上げます。

受講料の口座振込を希望される方は、口座番号等をお知らせいたしますので、2月1日（水）までに下記担当宛に御連絡ください。口座振込は、2月8日（木）までをお願いいたします。事後の振込はお受けできませんので、御了承願います。また、振込後に受講者側の都合で受講できなくなった場合、受講料の返金はできませんので御了承ください。

## 8 その他

- ・来学の際は、公共交通機関を御利用ください。特に冬期は、積雪により本学の駐車スペースが狭くなり、駐車できない場合がありますので、御協力いただきますようお願いいたします。なお、近隣商店等への無断駐車は、固くお断りいたします。
- ・県立保健大学は、建物内外を問わず禁煙となっておりますので、御協力ください。

担当 青森県立保健大学 地域連携推進課  
社会福祉研修担当 岡嶋、樋口、小林  
住所 〒030-8505 青森市浜館字間瀬 58-1  
電話 017（765）4085  
FAX 017（765）2021  
Mail [m\\_okajima@auhw.ac.jp](mailto:m_okajima@auhw.ac.jp)